

猛進ロイド (1924)

GIRL SHY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 75分
初公開日 1925/03
公開情報 劇場公開

【解説】

この映画は観念と理想の世界に生きる内気な青年の物語である。伯父の家で仕立屋の見習いとして働く貧しい青年ハロルドは、口下手のため女性と話すことが大の苦手。そんな彼はある日、自らの恋愛経験(?)を基に女性を口説くための本を書き上げた。街の出版社に持ち込むため汽車に乗った彼は、犬を救ったことが縁で一人の女性と仲良くなる。実は彼女は、世界有数の大富豪バッキンガム家の娘メリーだった。駅に着いた二人は再会を約束し、またたくまに数週間が過ぎる。私用で車を飛ばしていたメリーは道に車を突っ込んでしまい、助けを待つ間近くの小川を散歩して偶然ハロルドと再会する……。ともすれば暗く悲慘になりがちな設定をロイドの爽やかなキャラクターが救っており、優しく温かみのある物語になっている。相手役J・ラルストンのチャーミングな魅力も忘れ難い。

【クレジット】

監督 フレッド・ニューメイヤー Fred Newmeyer
撮影 ウォルター・ランディン Walter Lundin
ヘンリー・コーラー Henry Kohler
出演 ハロルド・ロイド Harold Lloyd
ジョビナ・ラルストン Jobyna Ralston
カールトン・グリフィン
R・ダニエルズ